

大会プログラム

基調講演

7月20日(土) 14:10~14:40 (D会場: C401)

基調講演

「情報科教育と本学会のこれから」

西野和典 (日本情報科教育学会 会長・九州工業大学 教授)

企業ブリーフィング&企業展示見学

7月20日(土) 14:40~15:40 (D会場: C401, 及び, 4階廊下展示スペース)

特別講演

7月20日(土) 15:40~16:40 (D会場: C401)

特別講演

「初等・中等・高等教育の連携とその構築に向けて」

兼宗進 (大阪電気通信大学 教授), 布施泉 (北海道大学 教授)

ワークショップ

7月21日(日) 10:50~11:50 (E~H会場 : D601, B303~B305)

- ・ micro:bit で学ぶプログラミング~ブロック型, JavaScript, MicroPython~ (E会場 : D601)
 - ・ Scratch で始めるゲームプログラミング入門 (F会場 : B303)
 - ・ NHK 番組で生徒の心を動かす (G会場 : B304)
 - ・ プログラミング教育 : パソコンを使う教材と使わない教材を両方体験できるワークショップ (H会場 : B305)
-

招待講演

7月21日(日) 13:00~14:40 (D会場 : C401)

招待講演 1

「教育の情報化の最新動向と今後の展望」

折笠史典 (文部科学省 初等中等教育局

情報教育・外国語教育課 情報教育振興室 室長)

招待講演 2

「情報Ⅰ, 情報Ⅱの実施に向けて」

鹿野利春

(国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

(併)文部科学省初等中等教育局 情報教育・外国語教育課 情報教育振興室 教科調査官

文部科学省初等中等教育局 参事官(高等学校担当)付 産業教育振興室 教科調査官)

パネルディスカッション

7月21日(日) 14:50～16:45 (D会場: C401)

「プログラミング教育の“横のつながり” ～学校教育機関-民間企業-教育研究機関～」

コーディネーター

森本康彦(東京学芸大学 教授)

パネリスト

- ・尾崎拓郎(大阪教育大学 講師)
- ・小澤慶太郎(株式会社イーケイジャパン 代表取締役社長)
- ・中村俊介(株式会社しくみデザイン 代表取締役)
- ・山下裕司(山口県立岩国高等学校 教諭)

第1日目 [7月20日(土)] 研究発表

研究発表1: 口頭発表

7月20日(土) 9:30~10:45

1-A プログラミング教育1 [A会場: D401]

座長: 香山 瑞恵(信州大学), 山川 広人(公立千歳科学技術大学)

- 1-A-1 UMLプログラミング:課題に応じて抽象化された学習環境の設定
—中学校技術科での事例— 1
○香山 瑞恵(信州大学), 原 舜弥(信州大学大学院)
- 1-A-2 プログラミング的思考の評価の在り方に関する一考察
～「プログラぶっく」を用いた授業実践を通して～ 3
○鴻巣 敬(東京学芸大学附属世田谷小学校), 今井 慎一(東京学芸大学)
- 1-A-3 プログラミング教育全面実施にむけたアンケート結果から見る保護者の不安 5
○山川 広人(公立千歳科学技術大学)
- 1-A-4 STEMアプローチによる小学校における主体的な問題解決力を育む
プログラミング教育の考え方の提案 7
○野村 泰朗(埼玉大学)

1-B 学習者分析・評価・モデル化1 [B会場: D402]

座長: 山下 裕司(山口県立岩国高等学校), 梅本 雄史(活水女子大学)

- 1-B-1 「中学生は高校生よりも意見誘導の影響を受けやすい」は真か
～有意な結果を主張するための条件～ 9
○山下 裕司(山口県立岩国高等学校)
- 1-B-2 教科「情報」において育成・評価する資質・能力の抽出 11
○浦松 良治(東京学芸大学), 佐藤 隼明(東京学芸大学), 森本 康彦(東京学芸大学)
- 1-B-3 建築都市工学を学ぶ学生の ICT 利活用調査データをもとにした課題分析 13
○加藤 詢(九州産業大学), 香川 治美(九州産業大学)
- 1-B-4 連想法を用いた授業評価の母集団に対する依存性 15
○梅本 雄史(活水女子大学), 田中 賢一(長崎総合科学大学),
上蘭 恒太郎(長崎総合科学大学)

1-C 教材・授業の展開1 [C会場:D403]

座長:岡田 工(東海大学),立野 貴之(松蔭大学)

-
- 1-C-1 キーボード・リテラシーの変遷・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
○岡田 工(東海大学),宮川 幹平(東海大学),土屋 守正(東海大学)
- 1-C-2 AIクリエイター育成向けSPAプログラミング・・・・・・・・・・19
○林 康弘(武蔵野大学),中村 亮太(武蔵野大学),長谷川 理(武蔵野大学)
- 1-C-3 ビジネスゲーム学習のマルチタスクの影響に関する考察・・・・・・・・21
○立野 貴之(松蔭大学),若山 昇(帝京大学),竹内 俊彦(駿河台大学),
木原 裕紀(大阪府立寝屋川高等学校),納庄 聡(甲子園学院高等学校)
- 1-C-4 「情報と職業」におけるPBLの実践と評価・・・・・・・・・・23
○佐藤 克己(東京学芸大学),樫山 淳雄(東京学芸大学),中村 勝一(福島大学),
宮寺 庸造(東京学芸大学)

研究発表2:口頭発表

7月20日(土) 10:55~12:10

2-A プログラミング教育2 [A会場:D401]

座長:高橋 等(静岡産業大学),安谷 元伸(四條畷学園短期大学)

-
- 2-A-1 プログラミング教育イベントを利用した高校生の教育実践・・・・・・・・25
○浅見 大輔(長野県諏訪実業高等学校)
- 2-A-2 高校教員から見た情報科「情報I」用プログラミング言語と教員研修用教材
—現職教員へのアンケート調査から—・・・・・・・・・・27
○高橋 等(静岡産業大学)
- 2-A-3 プログラミング教育を継続する学習環境構築の重要性
—大学・短期大学入学前情報教育の学習経験アンケート結果より—・・・・・・・・29
○安谷 元伸(四條畷学園短期大学)
- 2-A-4 テキスト型プログラミング言語へのスムーズな移行の検討・・・・・・・・31
○中村 佐里(自由学園高等科),遠藤 敏喜(自由学園最高学部),波多野 和彦(江戸川大学)

2-B 学習者分析・評価・モデル化 2 [B会場：D402]

座長：岩井 憲一（滋賀大学），松田 稔樹（東京工業大学）

-
- 2-B-1 情報科におけるリフレクションシートを活用した授業実践と
授業改善・多面的評価の実現の可能性・・・・・・・・・・ 33
○隅田 詠吉（津田学園高等学校）
- 2-B-2 ユーザ指向個別指導スケジューリングシステム Class Scheduler の構築・・・・・・・・・・ 35
○岩井 憲一（滋賀大学）
- 2-B-3 IE-School による「情報活用能力の体系表例」を踏まえた
高等学校情報科レディネステストの結果に関する考察・・・・・・・・・・ 37
○井手 広康（愛知県立小牧高等学校），柴田 謙一（愛知県立尾西高等学校），
奥田 隆史（愛知県立大学）
- 2-B-4 汎用的問題解決のための用語や表現の変換の学習・・・・・・・・・・ 39
○松田 稔樹（東京工業大学）

2-C 教材・授業の展開 2 [C会場：D403]

座長：齋藤 実（埼玉県立大宮高等学校），布施 泉（北海道大学）

-
- 2-C-1 授業改善「10 進数 \leftrightarrow 2 進数」—2 進数って難しい？—・・・・・・・・・・ 41
○齋藤 実（埼玉県立大宮高等学校）
- 2-C-2 高等学校情報科におけるパフォーマンス課題の作成と授業実践の分析・・・・・・・・・・ 43
○山下 智之（愛知県総合教育センター）
- 2-C-3 情報倫理ビデオと組み合わせたデータベースの学習の実践・・・・・・・・・・ 45
○布施 泉（北海道大学），長瀧 寛之（大阪電気通信大学），兼宗 進（大阪電気通信大学）
- 2-C-4 理科指導における STEM アプローチの導入方法の検討・・・・・・・・・・ 47
○野村 泰朗（埼玉大学）

第2日目 [7月21日(日)] 研究発表

研究発表3：口頭発表

7月21日(日) 9:30～10:45

3-A プログラミング教育3 [A会場：D401]

座長：深谷 和義（椋山女学園大学），玉田 和恵（江戸川大学）

- 3-A-1 プログラミング教育に関する教員研修における対象学校種・教科の傾向・・・・・・・・・・ 49
○金澤 幸英（愛知県立刈谷工業高等学校），深谷 和義（椋山女学園大学）
- 3-A-2 小学校向けプログラミング教育に関する教員研修実施の現状と課題・・・・・・・・・・ 51
○深谷 和義（椋山女学園大学），金澤 幸英（愛知県立刈谷工業高等学校）
- 3-A-3 プログラミング学習状況推定のための教師データ作成支援システムの開発・・・・・・・・・・ 53
○川口 翔大（東京学芸大学），西川 直志（東京学芸大学），佐藤 克己（東京学芸大学），
大沼 亮（福島大学），中山 祐貴（早稲田大学），中村 勝一（福島大学），
宮寺 庸造（東京学芸大学）
- 3-A-4 小学校からのプログラミング必修化に向けて「情報科」は何を準備するべきか・・・・・・・・・・ 55
○玉田 和恵（江戸川大学），松田 稔樹（東京工業大学）
- 3-A-5 3次元CGを用いた地形図教材のプログラミング教育における利用・・・・・・・・・・ 57
○赤木 剛朗（東北大学），安斎 公士（関東学園大学），吉野 大輔（日本大学），
夜久 竹夫（日本大学）

3-B 教員養成・研修 [B会場：D402]

座長：村田 育也（福岡教育大学），鷹岡 亮（山口大学）

- 3-B-1 教員免許状更新講習「考えて学ぶ情報モラル教育」の実践について・・・・・・・・・・ 59
○村田 育也（福岡教育大学）
- 3-B-2 情報科教育法の履修条件にかかわる一考察(2)・・・・・・・・・・ 61
○波多野和彦（江戸川大学），中村佐里（自由学園/早稲田大学大学院）
- 3-B-3 産業財産権の必要性を理解するための教員養成系学部の授業実践と評価・・・・・・・・・・ 63
○鷹岡 亮（山口大学），阿濱 茂樹（山口大学），島 剛彦（マイクロ株式会社）
- 3-B-4 中学校・高等学校の免許外教科担任の現状・・・・・・・・・・ 65
○中山 泰一（電気通信大学）
- 3-B-5 アンプラグド型の教育実践におけるプログラミング的思考の分析・・・・・・・・・・ 67
○永田 奈央美（静岡産業大学）

3-C 教材・授業の展開3, 学習者分析・評価・モデル化3 [C会場:D403]

座長: 天良 和男 (東京学芸大学), 西田 知博 (大阪学院大学)

- 3-C-1 次世代教育用ワンボードマイコンの授業での活用
～ 高校「情報Ⅰ・Ⅱ」に対応した教材と授業展開例の提案 ～ 69
○天良 和男 (東京学芸大学), 川瀬 賢二 (株式会社アーテック)
- 3-C-2 「ICT を活用した指導法の学び合いモデル」の開発と授業実践 71
○上原 拓馬 (東京学芸大学), 蛭名 哲也 (東京学芸大学), 森本 康彦 (東京学芸大学)
- 3-C-3 Twitter 上の対話における対人欲求と反応の分析 73
○齋藤 ひとみ (愛知教育大学), 川満 柚芽 (愛知教育大学)
- 3-C-4 「思考力・判断力・表現力」を評価する CBT を用いた情報科大学入試の試行 75
○西田 知博 (大阪学院大学), 植原 啓介 (慶應義塾大学), 高橋 尚子 (國學院大學),
中野 由章 (神戸市立科学技術高等学校)
- 3-C-5 (発表日時変更) 77

ポスター発表

コアタイム 7月20日(土) 16:40~17:40

ポスター発表 [4階廊下展示スペース]

- 1-P-1 micro:bit で学ぶプログラミング～ブロック型から JavaScript,そして Python へ～・・・79
 ○高橋 参吉 (NPO 法人 学習開発研究所), 稲川 孝司 (帝塚山学院大学),
 喜家村 奨 (帝塚山学院大学)
- 1-P-2 micro:bit を用いた「次世代キッズプログラミング教室」の実践・・・80
 ○藤本 直樹 (福岡県立鞍手高等学校)
- 1-P-3 高等学校生物基礎で Kahoot!を活用した授業実践・・・81
 ○宇宿 公紀 (東京都立瑞穂農芸高等学校)
- 1-P-4 保育者として必要な著作権の知識を深めるために・・・82
 ○白井 由希子 (常磐会短期大学)
- 1-P-5 保育所での情報モラル指導や啓発 ー未就学児の生活改善を目指してー・・・83
 ○池田 勇 (植木保育園)
- 1-P-6 クラウドベースのコンピュータ基礎教育とツールを活用したグループ活動の実践・・・84
 ○渡邊 紀文 (武蔵野大学), 中村 太戯留 (武蔵野大学), 田丸 恵理子 (武蔵野大学),
 上林 憲行 (武蔵野大学)
- 1-P-7 WEB サイト教材の開発
 ～多様な ICT の学力やスキルの住居・インテリア学科の学生のために～・・・85
 ○香川 治美 (九州産業大学)
- 1-P-8 「パッシブデザイン」を学ぶための WEB サイト教材コンテンツの開発・・・86
 ○永原 篤 (株式会社オープンソース・ワークショップ), 香川 治美 (九州産業大学),
 有馬 信一 (九州産業大学), 土肥 明 (九州大学大学院)
- 1-P-9 保育所での情報教育の保育事例 ー情報で遊びが楽しくなるー・・・87
 ○池田 勇 (植木保育園)
- 1-P-10 保育所・幼稚園・こども園での情報教育 ー教育要領・保育指針・解説などからー・・・88
 ○池田 勇 (植木保育園)

デモ発表

コアタイム 7月20日(土) 16:40~17:40

デモンストレーション発表 [4階廊下展示スペース]

- 1-Q-1 micro:bit で学ぶプログラミング教材～ブロック型から JavaScript そして Python へ～・・・89
○稲川 孝司 (帝塚山学院大学), 高橋 参吉 (NPO 法人 学習開発研究所),
喜家村 奨 (帝塚山学院大学)
- 1-Q-2 実習用 Linux サーバの構築と運用
～Chromebook を用いた Scratch3.0 および Python 実習環境運用の実践～・・・90
○坂田 圭司 (東海大学)